

2022年  
12月号

# ふれあいネットワーク やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



## 地域の高齢者と子どもたちとのふれあい交流事業 ふれあい田んぼ「収穫祭」(共同募金配分金事業)

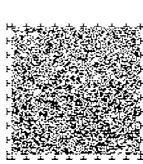


八女市社会福祉協議会矢部支所では、10月5日(水)、地元農家のご協力により、矢部保育園「ゆり組」5名、矢部清流学園1・2年生17名、地元シニアクラブ8名、地域の方々等、総勢46名で稻刈りを行いました。

シニアクラブの皆さんは、子どもたちに熱心に指導され、子どもたちも鎌を使用して一束ずつ丁寧に稻刈りをしました。刈った稻を一定の大きさに束ね、掛け干し用の竿(たたり)まで腕いっぱいに抱えて運んだりと、一生懸命作業しました。

子どもたちからは、「稻を結ぶ作業を教えてもらい一人で結べるようになった。」「今年は田植えも稻刈りもできてうれしかった。」「昨年より上手になった。」「今日取れたお米を早く食べたい。」といった声が聞かれました。

収穫した新米は、矢部保育園・矢部清流学園・ゆり組へ届け、給食の食材として活用されます。



子どもたちからは、「稻を結ぶ作業を教えてもらい一人で結べるようになった。」「今年は田植えも稻刈りもできてうれしかった。」「昨年より上手になった。」「今日取れたお米を早く食べたい。」といつた声が聞かれました。

収穫した新米は、矢部保育園・矢部清流学園・ゆり組へ届け、給食の食材として活用されます。

# ●赤い羽根共同募金運動報告・お願ひ



## 赤い羽根共同募金運動イラスト・標語受賞者へ表彰状を贈呈

令和4年度赤い羽根共同募金運動の開始にともない、市内の小・中学校、義務教育学校、高等学校、障がい者支援施設より、イラストと標語を合わせて759点の応募をいただきました。共同募金会八女市支会では、9月1日(木)の審査会にて最優秀賞及び優秀賞を決定し、受賞された方に對し受賞作品は、八女市で作成したオリジナルカレンダー等の啓発資材に活用して、共同募金運動を推進しています。(※イラスト・標語については10月号に掲載しています。)

### 最優秀賞

八女市立忠見小学校  
6年生 室園 碧彩 さん



▲イラストの部

### 優秀賞

八女市立岡山小学校  
6年生 江上 愛空 さん



▲標語の部

### 優秀賞

八女市立上陽北内学園  
4年生 林 柚奈 さん



福岡県立輝翔館中等教育学校  
3年生 大坪 結 さん

### 優秀賞

八女市立長峰小学校  
5年生 中島 勇哉 さん



八女市立筑南小学校  
4年生 杞綱 萌々香 さん

### 優秀賞

八女市立筑南小学校  
4年生 杞綱 萌々香 さん



八女市立筑南小学校  
4年生 杞綱 萌々香 さん

### 優秀賞

八女市立長峰小学校  
5年生 中島 勇哉 さん



八女市立長峰小学校  
5年生 中島 勇哉 さん

(※写真撮影時のマスクを外しています)

**資材募金にご協力を  
お願いします**



### 令和4年度 赤い羽根共同募金運動資料 ～バッジ・ボールペン・クオカード・図書カード～

ご購入していただくことで、金額の一部が寄付に繋がります。

① コラボバッジ (500円)



★ソフトバンクホークスの公式キャラクター  
が鷹の祭典2022ユニホームを着用した  
デザインです！

令和4年度  
デザイン!!

② ボールペン (500円)



③ 図書カード (1,000円)

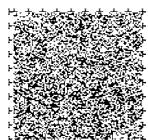


④ クオカード (1,000円)



※図書カード・クオカードは500円分が利用できます。  
差額は募金させていただきます。

福岡県共同募金会では、10月1日(土)からの赤い羽根共同募金運動の開始に合わせて、福岡県共同募金会作成の資料募金(左記)のご協力をお願いしております。これらの資料は、八女市社会福祉協議会本所及び各支所で取り扱っています。共同募金は地域福祉推進のための貴重な財源となっています。今年度も皆さまのご協力をお願いします。



## 「デジタルシニア講座／初めてのスマートフォンを活用する」を開催



スマートフォンを活用することにより、趣味や買い物等、日常の暮らしをより楽しくすることを目的に、「初めてのスマートフォン教室」を開催しました。今回の講座は、総務省補助事業（情報通信利用促進支援事業）を活用し、高齢者を対象に本所・各支所6箇所で開催したところ、各会場とも多くの方にお申込みいただきました。講師には、ドコモショップ八女店のスタッフに、アプリのインストール方法をはじめ、地図アプリの使い方、LINEの基本的な使い方や活用方法、写真・動画の送信方法等を指導していただきました。

参加者からは、「最近買ったばかりで、何をしたらいいのかわからない。わからないことだらけ。」と話されました。知り合い同士で参加されていた参加者からは、「最近買ったばかりで、何をしたらいいのかわからない。わからないことだらけ。」と話されました。講座終了後に、LINEの友達登録されている様子も見られ、早速、スマホを活用されていました。

八女市社会福祉協議会では、高齢化・過疎化が進む中、スマートフォンを活用し、高齢者の見守り活動や買い物をはじめ、地域での情報共有の手段等、様々な場面で活用することにより、少しでも情報格差を解消し、普段の暮らしを豊かに楽しくしていただきたいとの思いで、今回の講座を開催しました。

今後は、スマートフォンを持つていない方にも参加できるような講座を企画していくことを思っています。



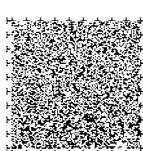
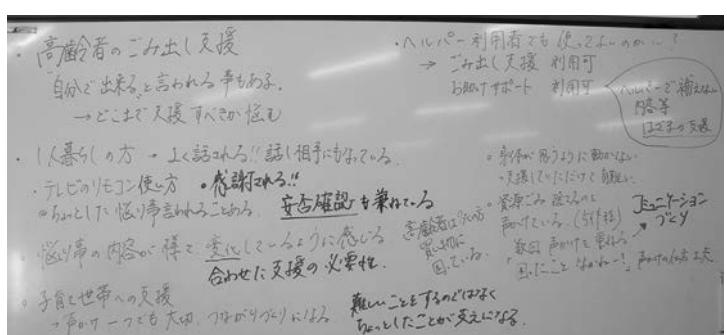
## 「生活支援ボランティア養成講座」を開催

八女市社会福祉協議会では、ひとり暮らし高齢者や障がい者等を対象に生活支援ボランティアを派遣し、日常生活のちょっとした困りごとへのお手伝いを行っています。

今回、「電球交換をしたいけど、自分でできない。」「買ってきた物を手伝ってほしい。」「布団を乾燥したいけど、一人ではできない。」等といった困りごとを支援していくため、「ボランティアを養成する」と目的に「生活支援ボランティア養成講座」を開催しました。

講座では、八女の高齢者の現状や高齢者の生活支援の必要性について、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）より説明を行いました。その後、参加者回士での座談会を行いました。参加者からは、「今まで仕事ばかりしてきて、地域にあまり協力できなかつたので、何か恩返しができたらと思い、参加しました。」「将来、自分が困ることがあると思うので、今のうちに高齢者の手助けをしたい。」等の意見が出されました。

八女市社会福祉協議会では、高齢者の現状や高齢者の生活支援の必要性について、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）より説明を行いました。その後、参加者回士での座談会を行いました。参加者からは、「今まで仕事ばかりしてきて、地域にあまり協力できなかつたので、何か恩返しができたらと思い、参加しました。」「将来、自分が困ることがあると思うので、今のうちに高齢者の手助けをしたい。」等の意見が出されました。



▲今回、新たに3名の方に生活支援ボランティアとして登録していただきました。

▲参加者の皆さんから多くの意見が出されました。

## 花いっぱい運動 (上妻校区)に参加!!



▲出来あがったプランターは、学校や地域に並べられ、彩りと明るさを与えてくれています。

10月14日(金)、上妻校区まちづくり協議会の取り組みの「花いっぱい運動」が開催されました。当日は、上妻校区民生委員児童委員、主任児童委員、上妻小5・6年生と教職員、上妻校区まちづくり協議会の皆さん等が参加されました。上妻校区まちづくり協議会の田村一彦会長から、「綺麗な花になれと思いを込めて植えてほしい。」との挨拶があり、児童と地域の皆さんは花植えを通じて、和気あいあいと楽しまれました。児童の皆さん的一つずつ丁寧に作業していく様子が印象的でした。

授業を通して、「高齢者を支える地域の取り組み」について、地域にはどのようなことがあるのか、どうすればみんなが安心して暮らせなのか、困っていたら助ける「思やりの心」の大しさ等、高齢者への理解を深めることができました。

10月12日(水)、岡山小学校3年生を対象に、高齢者疑似体験を行いました。実際に体験してみて、児童の皆さんからは、「日頃は感じない小さな段差も大きな段差のように感じた。」「近くにサポートがいると安心できた。」といった感想が聞かれました。

授業を通して、「高齢者を支える地域の取り組み」について、地域にはどのようなことがあるのか、どうすればみんなが安心して暮せられるのか、困っていたら助ける「思やりの心」の大しさ等、高齢者への理解を深めることができました。



## 岡山小学校で福祉出前講座を開催



## ボッチャ大会が開催



10月14日(金)、八女市身体障害者福祉協会ボッチャ大会が、八女市総合体育館で開催されました。ボッチャは、パラリンピックの正式種目で、ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青それ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当たりして、いかに近づけるかを競います。大会当日は、選手として34名、見学者4名の参加があり、4名のスポーツ推進委員の指導のもと競技を行いました。

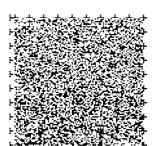
初めてボッチャをする方も多く、初めは戸惑いながら競技していましたが、皆さんすぐにコツを掴んで、絶妙なねらいで高得点を収めるチームもあり、大変賑わいのある大会となりました。

現在、八女市の身体障害者手帳保持者を対象に会員を募集中です。

詳しくは、八女市身体障害者福祉協会事務局(八女市社会福祉協議会)

☎ 233-0204

までお問い合わせください。



## ●生活支援コーディネーター(地域支えあい推進員)報告 黒木地区

### 各地で開催 ふれあいサロン

ふれあいサロンやシニアクラブの集まりに生活支援コーディネーターが訪問し、生活上の困りごとの話を伺っています。

本分中央区、荒谷区のサロンでは市の保健事業コー

ディネーターより『めざせ元気長寿! 長生きするための秘訣!』と題し健康講話がありました。健康寿命を延ばすためのフレイル(心身の虚弱)予防のポイントについて、食事を3食バランスよくしっかり噛んで食べるなど、毎日ながら運動をすること等の説明がありました。毎日行っている運動についての質問に対しては「ラジオ体操やストレッチをしている。」と答えていました。血管の模型で、生活習慣病になると血管が硬くなつていいことを実際に触れることで実感されました。



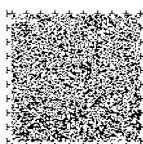
コロナ禍の中でサロンやシニアクラブの活動が休止している状況が続いているが、少しずつ再開されています。通いの場に参加することは、介護予防へつながります。今後も通いの場でお話を伺いし、生活上の課題があれば、それを解決するため、今できることについて、皆でおとと一緒に考えて取り組んでまいります。



荒谷区は今年シニアクラブが解散し、集まる機会が少なくなり、サロンも3年ぶりの開催になります。「久しぶりに会うことができてうれしい。」との声が聞こえました。

上條サロンでは「ヨガ・ケーションマージャン」を体験されました。2つのサイコロの出た目を足し算します。脳トレにならぶとの声が聞かれ、またやつてみたいと皆さんで楽しめました。

参加者からは、各地区でゲートボールの練習が行われているとの話をしていました。「外に出て体を動かすこと、人と話することで健康を維持して楽しく過ごすことができる。」との声もありました。



## ●シニアクラブ黒木支部活動報告

### 健康ゲートボール大会が開催

の日29日(木)、シニアクラブ黒木支部主催の「健康づくりゲートボール大会」が開催されました。8チーム40名が参加され、日頃の練習の成果を発揮されました。最高齢者賞は男女とも87歳の方が受賞されました。中にはゲートボールに初めて参加された方もいて、経験者にルールを教えてもらいながら楽しんでいました。

参加者からは、各地区でゲートボールの練習が行われているとの話をしていました。「外に出て体を動かすこと、人と話することで健康を維持して楽しく過ごすことができる。」との声もありました。





## ほっとフレンドふあーむの野菜でサツマイモ蒸しパンとサツマイモ汁を作りました！

ほっと館やめでは、ひきこもり等で外に出る機会をつくれない方や何かきっかけが欲しい方に参加支援を行っています。ほっとフレンドふあーむでは、来館された皆さんと季節に合わせた野菜を育て収穫する活動を行っています。10月にほっとフレンドふあーむで収穫した野菜を使い、料理教室でサツマイモ蒸しパンとサツマイモ汁を作りました。皆さん楽しそうに料理教室に参加されていました。「家から出て、人と関わる機会が欲しい。」と思われている方、ほっと館やめの活動に参加してみませんか。参加を希望される方は、下記までご連絡下さい。



### 12月の行事予定

- 12月10日(土)13:30~ 笑福クラブ親の会  
(不登校ひきこもり親の会)定例会
- 12月13日(火)10:30~ お料理教室  
(※3密対策を十分にとります。新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止になる可能性があります。)

### 精神対話士による無料相談会（※毎月第2土曜日・第4木曜日）

- 面談日：12月10日(土)・12月22日(木)  
13:30~15:30  
(事前予約制となっております。事前にお電話ください。)  
※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止になる可能性があります。

- 12月25日(日) 10:00~12:00／14:00~16:00  
会場：おりなす八女小ホール ひまわりの会主催「夢見る小学生」上映会

※「ひまわりの会」は、生きづらさを感じる子の保護者、そしてそんな皆さんをサポートする親の会です。



## ほっと館やめ(上陽)より ~お部屋の紹介~

ほっと館やめ(上陽)では年齢に関係なく外に出る機会が少ない方や人と接するきっかけが欲しい方等、フリースペースでゆっくり過ごして頂けます。また、来所いただく利用者の方の楽しみの一つになるよう、さまざまな催しも行っております。ジェルキャンドル作りや母の日のプレゼントのマスク作り等の創作活動やどら焼き、コロッケ等の料理教室も行っております。

それらの体験を積み重ねていく中で、次第に心が打ちとけ、会話や意思を伝えることができるようになる等、少しづつ前向きな変化がみられています。

室内には一年を通した活動の様子や利用者が撮影された風景写真を壁に掲示しています。写真が増えるたびに思い出話も嬉しいそうにされています。お茶やコーヒーもあり、飲食も可能です。お昼ご飯を持って来られ一日過ごされる方もいます。

入り口には検温、手指アルコール、換気等コロナの感染対策も十分に行っております。

『ほっとできる場所』として居心地のよい空間づくりを心がけ、スタッフ一同お待ちしております。

（※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。）



ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701  
メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053  
メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp



▲これまでの活動時の写真です



▲ソファーでゆったりDVD鑑賞♪



▲利用者と創作活動

※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。

## ありがとうございます 車椅子の寄附をいただきました

10月5日(水)、和太鼓「童衆」様から車椅子の寄附(5回目)をいただきました。この車椅子は貸出しや車椅子体験学習等に活用させていただきます。ありがとうございました。

社会福祉協議会では、車椅子の貸出しを行っています。貸出し料は無料です。ただし、貸出しには数に限りがあります。

詳しくは八女市社会福祉協議会本所・各支所までお問い合わせください。



## 地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

### [献血の基準(400ml献血の場合)]

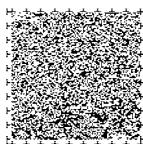
- 年齢：男性 17～69歳 女性 18～69歳  
※ 65歳以上の献血については、  
60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。
- 体重：男女とも 50kg以上
- 新型コロナウイルスのRNAワクチン(ファイザー社・武田／モデルナ社製)を接種した人は、接種後48時間経過していれば献血にご協力いただけます。
- 新型コロナウイルス既感染者のうち、症状消失後(無症状の場合は陽性となった検査の検体取日から)4週間が経過し、回復後に治療・通院を要する後遺症が無く、問診などで全身状態が良好と確認できれば、献血にご協力いただけます。

### ●福島地区：12月13日（火）

会場：八女市民会館「おりなす八女」  
10時00分～11時30分／12時30分～15時30分

### ●問い合わせ：

八女市献血推進協議会  
(八女市社会福祉協議会内)  
☎ 23-0294



八女市社会福祉協議会  
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード ➡



環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

## 成年後見制度無料相談会

こんなお悩みはありませんか？

将来もし認知症になつたら財産管理はどうしよう？

知的障がいを持つ子の将来が心配



成年後見制度について、実際に後見人として活動している社会福祉士による無料相談会です。成年後見制度に関するお悩みをお持ちの方、成年後見制度とはどのようなものか知りたい方は是非ご利用ください。(要予約)

地区	日 時	会 場
立花	令和4年 12月21日 水曜日	八女市役所 立花支所 101会議室
八女	令和5年 2月15日 水曜日	八女市役所 103会議室

時間：13:00～16:00

(※一人当たり約1時間)

主催(問い合わせ先)：八女市役所

介護長寿課 地域包括支援係

☎ 24-9466

## 八女市社会福祉協議会 福祉総合相談センター

お気軽にご相談ください(窓口でのご相談もできます)

本 所(八女市社会福祉会館内)	☎ 23-0294 携帯090-8661-3684
上陽支所(八女市地域福祉センター内)	☎ 54-3629
黒木支所(地域交流センターふじの里内)	☎ 42-2131
立花支所(立花総合保健福祉センターかがやき内)	☎ 37-0036
矢部支所(総合福祉団地ゆいのもり内)	☎ 47-3123
星野支所(星野総合保健福祉センターそよかぜ内)	☎ 52-3165

困っているけど、どこに相談していいかわからない。  
そんな時は、福祉総合相談センターまでご連絡ください。

## 聞こえる安心、防災ラジオ

八女の防災等緊急情報はFM八女  
[80.1MHz]を通じて放送します。



相談  
無料

12月

1月

# 各種相談のお知らせ

秘密  
嚴守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	立花支所 総合保健福祉センター(かがやき) TEL 37-0036	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
	心配ごと相談 第1・3・5水曜日 (13:30～16:00)	心配ごと相談 第2水曜日 (9:30～12:00)	心配ごと相談 第3水曜日 (9:30～12:00)	心配ごと相談 第4水曜日 (13:30～16:00)
12月	7・21日	14日	21日	21日 22日が年末のため、 21日(水)に変更
1月	4・18日	11日	18日	25日
	無料法律相談(要予約) 第2金曜日 (13:30～16:00)		無料法律相談(要予約) 第3金曜日 (13:30～16:00)	無料法律相談(要予約) 第4金曜日 (13:30～16:00)
12月	9日		16日	23日
1月	13日		20日	27日
	司法書士相談 第3金曜日 (13:30～16:00)		司法書士相談 第2金曜日 (13:30～16:00)	
12月	16日		9日	
1月	20日		13日	

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

香典返し寄附

ご寄附ありがとうございました  
令和4年10月1日～10月31日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使わせていただきます。

○	荒 谷	内藤 保子	○	上 名	高 寄
(亡子)	(亡母)	土本分	(亡母)	江利子	荒川キミエ
○	無 田	池野 国夫	○	北本分	内藤江利子
(亡夫)	(亡母)	池野 国夫	(亡子)	寄川 桂子	桂子
○	上 田	寄川 桂子	○	中 田	裕子
(亡子)	(亡母)	裕子 勉	(亡父)	代	勤
○	大 渊	豊 勉	○	大 渊	秀 幸
(亡母)	井 手 口	秀 幸	(亡母)	井 手 口	フヂエ
○	田 本	柴 尾 博 義	○	田 本	柴 尾 博 義
(亡母)	谷 蓮 輪	スミ子	(亡母)	谷 蓮 輪	スミ子
○	中 名	丸 山 俊 也	○	中 名	丸 山 俊 也
(亡母)	(亡弟)	柴 尾 博 義	(亡母)	(亡弟)	柴 尾 博 義
○	北 大 淵	末 子	○	北 大 淵	末 子
(亡母)	川 原 夕 力	裕 二	(亡母)	川 原 夕 力	裕 二
○	南 木 屋	洋 文	○	北 木 屋	洋 文
(亡夫)	(亡母)	保 博	(亡夫)	(亡母)	保 博
○	馬 場	勝 也	○	馬 場	勝 也
(亡母)	(亡父)	タニ子	(亡夫)	(亡母)	タニ子
○	馬 場	廣 利	○	馬 場	廣 利
(亡母)	(亡父)	滝 子	(亡夫)	(亡母)	滝 子
○	馬 場	德 永	○	馬 場	德 永
(亡母)	(亡父)	八 マ 子	(亡夫)	(亡母)	八 マ 子
○	馬 場	山 下	○	馬 場	山 下
(亡母)	(亡父)	山 下	(亡夫)	(亡母)	山 下
○	馬 場	堤	○	馬 場	堤
(亡母)	(亡父)	岳	(亡夫)	(亡母)	岳
○	馬 場	賢	○	馬 場	賢
(亡母)	(亡父)	勝 也	(亡夫)	(亡母)	勝 也
○	馬 場	穀	○	馬 場	穀
(亡母)	(亡父)	出 海	(亡夫)	(亡母)	出 海
○	馬 場	德 永	○	馬 場	德 永
(亡母)	(亡父)	八 マ 子	(亡夫)	(亡母)	八 マ 子
○	馬 場	高 寄	○	馬 場	高 寄
(亡母)	(亡父)	荒 川	(亡母)	(亡父)	荒 川
○	馬 場	敏 郎	○	馬 場	敏 郎
(亡母)	(亡父)	キ ミ エ	(亡母)	(亡父)	キ ミ エ

物品寄附

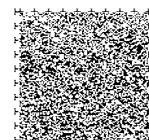
本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。

○和太鼓童衆  
代表 山口 敏秋 様  
車椅子1台

■星野支所受付分

■ 矢部支所受付分

○松栄電設工事(株)  
(前代表取締役)



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。